



令和の防災教育を考える

～学校で身につける「生きる力」とは～

長く充実した夏休みが明け、校舎に子どもたちの元気な笑顔と歓声が戻ってきました。日焼けした顔にたくましさを感じさせる子どもたちを迎え、令和8年度の第2学期がスタートしました。今学期も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、この夏休みは、改めて「令和時代の防災」について深く考えさせられる期間となりました。熊本地震や、千葉豪雨、そして今年の夏も続いた記録的な酷暑・猛暑や熱中症への警戒など、私たちは常に自然の脅威と隣り合わせの日々を過ごしています。今なお、こうした災害により困難な状況にある方々、そして被災地にお心を寄せられている関係者の皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

このような時代を生きる子どもたちに、今、学校教育で最も求められているのが「生きた防災教育」です。

これまでの決められた手順に従う避難訓練にとどまらず、災害時に「自分で状況を考え、瞬時に判断する力」を養うことが重要とされています。

そこで避難訓練も様々な状況を想定し、新しい試みがなされています。「日時や場所を事前に伝えない抜き打ち型訓練」の他、「放送機器が使えない状況」、また「廊下や階段などが使用不可となり、いつもの訓練での決められた避難経路が使えない状況」など設定を変え、いざという時に本当に「命を守る行動をとる」ことができるよう訓練の実施方法や内容が工夫されるようになりました。



さらに、予測不可能な困難に直面したとき、一人で抱え込まずに「他者と協働して困難を乗り越える力」を育てることも同様に重要です。学校生活における日々のグループ学習や行事、異学年との交流を通して、仲間と声を掛け合い、知恵を出し合って助け合う姿勢も学校で身につける大切な「生きる力」といえます。

2学期も様々な行事や学習が予定されています。

子どもたちが主体的に考え、仲間と力を合わせてやり遂げる経験を一つひとつ積み重ねるとともに、

家庭や地域と連携しながら、子どもたちに「令和の時代を生き抜く力」をしっかりと育んでまいります。今学期も温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



夏の学び～子どもも 教師も～



～2学期スタート～



2学期がスタートしました。チャレンジ目標の合い言葉「3A♡」（話合い・認め合い・支え合い）を意識しながら、すてきな学校をみんなでつくっていきます。



CS草刈り

9月12日(土)

児童・教職員・保護者 地域総がかりの取組

～長寿会、学校運営協議会、民生委員の皆様も～

9月12日、少し雨の気配を感じながらも、CS草刈りが始まりました。今年度は、昨年度より参加者が増加し、なんと50名をこえる参加者となりました。

長寿会の皆様、学校運営協議会の皆様、育ての会の皆様のご協力をいただき、みるみる学校がきれいになっていきます。児童・教職員は運動場の草を中心に引いていきました。花壇では、スイトピーの会の皆様が花の苗植えをしてくださいました。

子どもたちが、地域の皆様が学校のために力を尽くしてくださっている姿から、様々なことを感じて学んでくれるとうれしいです。



～最近の学校のできごと～

縦割り掃除



1年生が、縦割り掃除に加わって掃除を始めました。上級生に掃除の仕方を教わりながら一生懸命取り組んでいます。

ししまい体験



6年生が、通津地区の伝統行事のししまいの練習を始めました。通津小まつりで披露される日が楽しみです。

10月の行事予定

- 6日(火) 社会見学(2年,5年)
- 8日(木) 家庭教育講演会
- 9日(金) 人権参観日
学級懇談会
- 13日(火) 社会見学(3年)
- 14日(水)
学力定着状況確認問題CBT(5・6年)
- 15日(木) 就学時健診
- 21日(水) 22日(木)
6年修学旅行
- 27日(火) 小学校音楽会(4年)
- 29日(木) 30日(金)
5年宿泊学習